

かくだ

Kakuda city

市議会だより

第161号

平成23年6月1日



▲平成23年東北地方太平洋沖地震被害対策調査特別委員会現地調査のようす
(平成23年5月13日 岡字駅前南地内千間堀にて)

■ おもな内容 ■

第355回定例会

- ◇本会議の概要……………2～3
- ◇審議結果一覧……………3
- ◇陳情の処理・意見書の提出……………3
- ◇予算審査特別委員会審査から……………4
- ◇討 論……………5

- ◆角田市議会基本条例を制定しました……6
- ◆東日本大震災から約3ヶ月……………7
- ◆平成22年度行政視察の受け入れ状況……7
- ◆6月定例会日程（予定）……………8
- ◆議会日誌……………8
- ◆編集後記……………8

新年度予算議案など 32議案を審議しました

第355回定例会は、2月21日に招集され、市長提出議案が29件、議員提出議案が3件、あわせて32件の議案を審議しました。そのうち新年度予算については、予算審査特別委員会を、第5次長期総合計画基本構想については、第5次長期総合計画基本構想特別委員会を設置し、それぞれ慎重に審議され、31日間の会期を経て、3月23日に閉会しました。

本会議

◎第1日（2月21日）
会期を24日間と決定した後、議会運営委員会所管事項管外調査の件と第5次長期総合計画策定に関する調査の件について報告がありました。その後、東根財産区管理委員の選任について審議し、全員賛成で同意しました。

◎第2日（2月28日）
初日に提案された24議案に対し、渡邊誠議員をはじめ高橋力雄議員、日下七郎議員、本田敏昭議員、今野林一郎議員の5名が質疑を行いました。上程された議案のうち、条

例議案は総務財政常任委員会と教育厚生常任委員会に付託し、第5次長期総合計画基本構想は、基本構想審査特別委員会（谷津睦夫委員長、星守夫副委員長）に、平成23年度各種会計予算関係8議案については、予算審査特別委員会（小島正委員長、日下七郎副委員長）を設置し、付託しました。

◎第3日（3月2日）

平成22年度角田市一般会計補正予算など10議案について討論、表決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

◎第4日（3月14日）

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、14日・15日に予定していた一般質問は中止することとし、本定例会の会期を23日まで延

長することを決定しました。

◎第5日（3月23日）

基本構想議案について、谷津委員長から委員会審査報告書の提出があり、表決の結果原案のとおり可決しました。常任委員会へ付託した条例案について、細川健也総務財政委員長と星守夫教育厚生常任委員長からそれぞれ審査の経過及び結果が報告され、質疑、討論、表決の結果、原案のとおり可決しました。続いて新年度予算案について審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。また、市議会が平成20年から制定を目指し取り組んできた議会基本条例をはじめ、意見書提出等の議員提出議案3件についても原案のとおり可決しました。

議案の審議結果は、3ページ表1のとおりで、主な内容は次のとおりです。

人事案件

▼東根財産区管理委員の選任
任期満了に伴う東根財産区管理委員について、次の7名の選任について同意するもの。任期は平成23年4月1日～平成27年3月31日。

- 安齋 誠一（再任）
- 山田 薫（再任）
- 田中 宏志（再任）
- 村上 孝一（再任）
- 遠藤 秋雄（再任）
- 水戸 吉治（再任）
- 三品 雅英（新任）

主な補正予算の概要

▼一般会計

歳入歳出予算の総額にそれぞれ4230万9千円を追加補正のほか、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正を行いました。歳入の主なものは、地方交付税を追加しました。歳出の主なものは、次のとおり。

- ◎ウインズの森角田グループホーム建設補助金
- ◎放課後児童クラブの新設に

伴う準備経費
◎東根小学校舎耐震補強等工事設計委託料の追加

▼国民健康保険事業特別会計
リストラ等による離職者の増加に伴う保険者負担金や一般被保険者高額療養費の追加により、歳入歳出総額5410万8千円を増額しました。

▼介護保険特別会計

居宅介護、施設介護サービス給付費等を補正し、総額8050万7千円を増額しました。

条例の一部改正

▼特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例
学校医、行政区長、自治センター職員等の報酬額の改定及び平成23年度から新たに任用する非常勤職員の報酬額等について定めるものです。

▼職員の特殊勤務手当に関する条例
職員への税務手当及び特別勤務手当の支給を廃止するものです。

陳情の処理

▼「患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書」の提出を求める陳情
仙台市青葉区本町2丁目1-29 宮城県保険医協会 理事長 北村 龍男

意見書の提出

▼患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書
国の関係機関へ次の意見書を提出しました。
▼コメの戸別所得補償制度の見直しを求める意見書

表1

第355回定例会 審議結果一覧

議員数は19名。議長は表決に加わらないため、表決に参加した議員数は18名。(○…賛成、×…反対)

件名	議決年月日	議決結果	会派				
			クラブ みんしん	政友会	市民クラブ	日本共産 党議員団	無会派
市長提出議案							
一般会計（第6号） 国民健康保険事業特別会計（第4号）	3月2日	可決 (賛成16 反対2)	○	○	○	×	○
後期高齢者医療特別会計（第2号） 介護保険特別会計（第5号） 老人保健特別会計（第2号） 地方卸売市場事業特別会計（第2号） 公共下水道事業特別会計（第5号） 水道事業会計（第3号）	3月2日	可決	○	○	○	○	○
一般会計（第7号） 公共下水道事業特別会計（第6号） 農業集落排水事業特別会計（第4号） 水道事業会計（第4号）	3月23日	可決	○	○	○	○	○
一般会計／国民健康保険事業特別会計／後期高齢者医療特別会計／水道事業会計	3月23日	可決 (賛成16 反対2)	○	○	○	×	○
介護保険特別会計／公共下水道事業特別会計／農業集落排水事業特別会計／東根財産区特別会計	3月23日	可決	○	○	○	○	○
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について／職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正について／角田市乳幼児医療費の助成に関する条例の一部改正について／角田市国民健康保険条例の一部改正について／角田市自治センター条例の一部改正について	3月23日	可決	○	○	○	○	○
人事案件							
東根財産区管理委員の選任について	2月21日	同意	○	○	○	○	○
その他							
角田市道路線の認定について 仙南地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び仙南地域広域行政事務組合規約の変更について	3月2日	可決 (賛成16 反対2)	○	○	○	×	○
角田市第5次長期総合計画基本構想について	3月23日	可決 (賛成15 反対2)	○	○	○	×	○
議員提出議案							
角田市議会基本条例の制定について	3月23日	可決 (賛成16 反対2)	○	○	○	×	○
意見書							
患者の窓口負担大幅軽減を求める意見書の提出について	3月23日	可決	○	○	○	○	○
コメの戸別所得補償制度の見直しを求める意見書の提出について	3月23日	可決 (賛成16 反対2)	○	○	○	×	○

＜各会派の構成メンバー＞

- クラブみんしん（高橋力雄、永沼正一、今野林一郎、谷津睦夫、相澤邦戸、柄目孝治）
 - 政友会（佐藤正友、星守夫、渡邊誠、齋藤正一郎）
 - 市民クラブ（本田敏昭、小島正、湯村勇、細川健也）
 - 日本共産党議員団（日下七郎、八島定雄）
 - 無会派（会派に属さない議員）馬場道晴、玉手安博議長、伊藤善昭副議長
- ※角田市第5次長期総合計画基本構想議案の表決に参加した議員数は17名。

議案に対する討論の要旨

「討論」は、表決前に議員が議案に対して自己の「賛成」又は「反対」の意見を表明し、その理由を述べて他の議員の賛同を得ることを目的とする発言です。

第355回定例会では、平成23年度角田市一般会計予算についての討論の要旨を掲載します。



反対

日下七郎 議員

日本共産党議員団を代表し、平成23年度角田市一般会計予算についての反対討論を行います。

まず、ごみの有料化についてです。衛生処理費は地方交付税の需要額に措置されています。23年度の仙南地域広域行政事務組合負担金は22年度の負担金と同様ですが、「仙南地域広域行政事務組合にてごみ処理手数料条例を改正し、1億3,000万円を徴収して、ごみ処理手数料のうち6,000万円を構成自治体に交付します。」という理事長の答弁を傍聴していた私が記憶していますけれども、このようなことを執行していくということであれば大変なことが生じるものと思っています。

次に、普通交付税、地方特例交付金及び臨時財政対策債発行可能額算出資料の保健衛生費についてです。角田市が水道高料金団体として措置されているにも関わらず、その措置相当分を一般会計予算から水道事業会計予算に繰り出していません。総務省では取扱いに係る通知文書『平成22年度の地方公営企業繰出金について』の中で「最近における社会経済情勢の推移、地方公営企業の現状にかんがみ、地方公営企業法等に定める経営に関する基本原則を堅持しながら、地方公営企業の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、毎年度地方財政計画において公営企業繰出金を計上すること。」という見解を示しています。しかし、市長は20年度から3年間是一般会計から繰出をしていません。そのために、通常の水道高料金対策の財源構成は普通交付税措置50%、更に特別交付税措置と宮城県からの無利子貸付金50%となっていますが、一般会計から水道会計に繰出しなため、普通交付税の財源措置のみとなっています。市長はこの度の大震災への対応の関係からも、23年度は繰出していくことを要求するものであります。以上を反対討論といたします。

賛成

本田敏昭 議員



平成23年度角田市一般会計予算について、クラブみんしん、政友会、馬場道晴議員、そして市民クラブを代表し、賛成の立場で討論させていただきます。

本議案につきましては、2月21日、大友市長より施政方針及び提案理由の説明をいただき、その後2月28日に全員で構成する予算審査特別委員会を設置し、小島正委員長、日下七郎副委員長のもと、総務財政、教育厚生、産業建設の各分科会を設置し、詳細にわたり活発かつ慎重に審議してまいりました。その内容につきましては、特別委員会における各分科会会長の報告のとおりでございますので、省略させていただきます。

長引く不況の中、税収の落ち込みやそれに伴う生活困窮者の増加、また計画未達成事業や長期継続事業の中止可否かの最終判断など、角田市としても解決していかなければならない課題は山積みであります。私たち議員は、行政のチェック機関として常に厳しい目でその行動、進捗状況を確認していかなければなりません。単に当局を追及するだけではなく、我々の持っている市民の声、民間のノウハウを提供しながら力を合わせて課題解決に向かう時期ではないかと考えております。

また、今回の東北地方太平洋沖地震被害対策や早期復興に向けて、さらなる協力体制が必要であります。23年度早々に予想される被害対策や復興のための補正予算等に対しても、国、県の予算を速やかに反映させるために、今議会がやるべきことは23年度予算を承認し、そのことにしっかりと備えるべきだと考えております。

よって、平成23年度角田市一般会計予算に対し、賛成するものであります。議員各位におかれましても、趣旨を御理解いただき、御賛同賜りますようお願い申し上げます。討論とさせていただきます。

表2 平成23年度 各種会計予算総括表 (単位：千円、%)

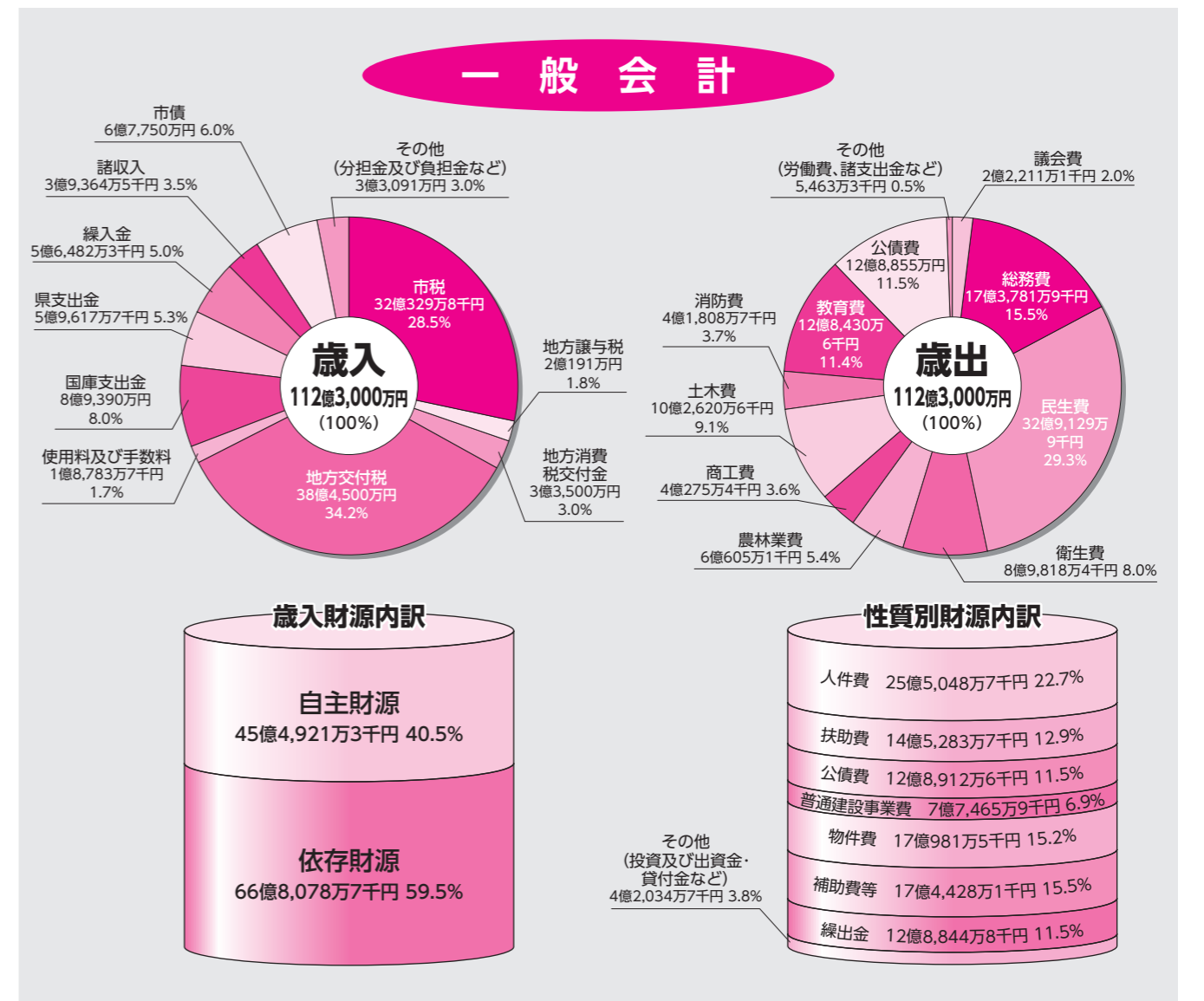
会計区分	平成23年度	平成22年度	比較		
	金額	金額	金額	増減率	
一般会計	11,230,000	11,057,000	173,000	1.6	
特別会計	国民健康保険事業	3,425,244	3,317,453	107,791	3.2
	後期高齢者医療	294,759	305,661	▲10,902	▲3.6
	介護保険	2,521,772	2,408,570	113,202	4.7
	老人保健		2,240	▲2,240	皆減
	地方卸売市場事業		527	▲527	皆減
	公共下水道事業	1,360,214	1,318,067	42,147	3.2
企業会計	農業集落排水事業	99,792	104,327	▲4,535	▲4.3
	東根財産区	16,550	335	16,215	4,840.3
	計	7,718,331	7,457,180	261,151	3.5
	水道事業	収益的支出 974,825 資本的支出 468,942	998,791 242,845	▲23,966 226,097	▲2.4 93.1
合計	20,392,098	19,755,816	636,282	3.2	

(注) 老人保健特別会計と地方卸売市場事業特別会計は平成22年度をもって廃止。

予算審査特別委員会審査から

2月28日に設置された予算審査特別委員会は、3月10日までの11日間にわたり平成23年度角田市一般会計・各種特別会計及び水道事業会計予算の審査を行いました。特別委員会初日は、正副委員長の互選を行いました。3月2日に一般会計の趣旨説明と質疑が行われ、3日には特別会

計の趣旨説明、質疑を行った後、委員会に総務財政分科会、教育厚生分科会及び産業建設分科会を設置し、各分科会において4日と7日に審査を行いました。最終日には、各分科会会長が審査結果を報告し、表決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。各種会計歳入歳出予算は、表2のとおりです。





▲地盤沈下した北郷小学校テラス



▲ヒビ割れした市民センター大ホール

平成23年3月11日、午後2時46分、三陸沖を震源とする巨大地震が発生しました。この地震の影響で角田市では、電気・水道・電話などのライフラインがストップしたほか、住宅倒壊、道路損壊等の甚大な被害を受けました。このたびの大震災で被災されました皆様は心よりお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりなられました方には、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

地震発生時、角田市議会は2月定例会の会期中でありましたが、職員が災害対策に専念できるよう議事日程を変更し、一般質問は取りやめ、会期も31日間に延長しました。市議会では3月23日に「平成23年東北地方太平洋沖地震被害対策調査特別委員会」を設置し、一日も早い復旧・復興に向け、全力で取り組んでいくところです。

また、災害の復興支援に活用してほしいとの思いから、各議員に交付される今年度の

東日本大震災から約3ヶ月

政務調査費を自主返納し、委員会管外調査を中止することで、約400万円の議会費を削減することで、5月12日に開催した会派代表者会議において決定しました。

本市の被害状況の主なもの
〔5月25日現在〕

概算被害総額
・約74億5千万円

死者
・市外にて2名

軽傷者
・4名

建物被害（居住用）
・全壊13棟
・半壊87棟
・一部損壊502棟

公共土木施設
・道路 214箇所
・河川 2箇所
・橋梁 2箇所
・公園 4箇所

教育施設
・小学校 15箇所
・中学校 7箇所

角田市議会基本条例を制定しました

～市民に開かれた議会をめざして～
その概要をお知らせします



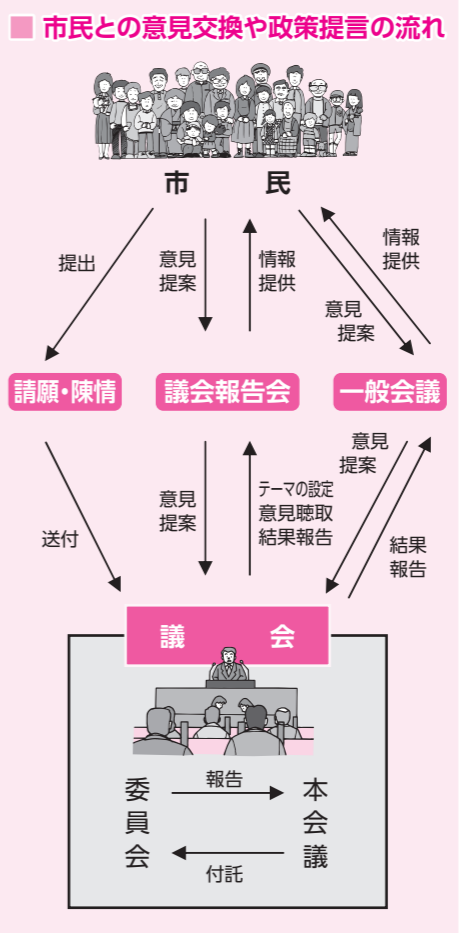
平成23年4月1日施行

条例制定の経緯

平成21年
3月 議会運営委員会小委員会
・議会基本条例制定に向けての検討
4月 第1回議会報告会開催（12か所）
・議会基本条例に関する説明
11月 第2回議会報告会開催（12か所）

平成22年
4月 第3回議会報告会開催（12か所）
・議会改革等に関する意見交換等
11月 第4回議会報告会開催（12か所）
・条例の骨子案の説明、意見交換
・市民アンケート調査実施パブリックコメントの実施

平成23年
2月 地区説明会の開催（9か所）
・条例素案の説明、意見交換
2月 パブリックコメント、地区説明会での意見に係る処理報告
2月 市長との協議
2月 第355回定例会に条例議案を上程し、議決。公布に至る。



条例制定の背景

地方分権一括法施行により、自治体は、自らの責任において行政運営の様々な決定を行うことになりました。この自律的な行政運営を支えるため、議事機関である議会の役割は一層重要性を増している状況の中、角田市議会では、市民にわかりやすい、開かれた議会を目指して、改革していくことを決意しました。議会のあるべき姿

を議会自らが考え、その理想の議会像を条例に定め、市民との誓約書として未来永劫引き継いでいこうと、平成21年3月から議会運営委員会小委員会を中心となって、議会基本条例の制定に向けた議員活動を展開してまいりました。以降2年の歳月をかけ、条例制定に取組んできました。

本年3月23日の本会議において、角田市議会基本条例を可決、3月25日に公布、4月1日施行しました。

表3 行政視察受け入れ一覧

月日	視察自治体名	視察内容
5月10日	埼玉県鴻巣市議会	デマンド交通
7月21日	鳥取県西部町村議会議長会	農業振興公社・あぶくま農学校事業
7月29日	愛知県日進市議会	総合保健福祉センターの事業の取り組み 精神障害者授産施設の取り組み
8月2日	大河原町議会 総務文教常任委員会	デマンド型乗合タクシー
8月18日	新潟県新発田市議会	デマンド型乗合タクシー
10月12日	福岡県嘉麻市議会 産業建設委員会	観光開発宣伝事業 広域観光推進事業
10月13日	新潟県三条市議会 経済建設常任委員会	地元農産物のブランド化
11月2日	岩手県北上市議会 広聴広報特別委員会	議会報告会
11月10日	岩手県宮古市議会 議会運営委員会	議会報告会
11月17日	兵庫県たつの市議会 生活福祉常任委員会	デマンド交通
1月31日	群馬県館林市議会	スペースタワー・コスモハウスの管理、運営



▲議会報告会の取組み状況を説明（宮古市議会議会運営委員会行政視察）

角田市議会では、毎年多くの自治体議会議員の皆様、行政視察でお越しいただいています。

今年度は、表3のとおり行政視察を受け入れました。視察の内容は、地域交通、地元農産物のブランド化そして議会報告会等で、本市の先進的で、特色ある取り組みが認められているものです。視察の受け入れは、情報交換の場でもあり、観光振興にもつながるものなので、今後も積極的に視察を受け入れ、全国に本市のまちづくりを情報発信していきます。

平成22年度行政視察の受け入れ状況

◆議会報告会と一般会議
市民参加による意見交換の場を多様に設けて、市議会と議員の政策能力を強化するとともに、市民からの政策提案の拡大を図ります。

◆市長等の反問権
市議会と執行機関の活発な議論を図るため、本会議等に出席した市長、執行機関の長及びその職員は、議員の質問や政策提言に関し、議長の許可を得て、その趣旨の確認や逆質問をすることができるとを定めています。

◆議員間の自由討議
議論することは、議会運営の基本です。意思決定にあたって、議員間の自由闊達な討議を通じて論点や争点を明らかにして公平で自由な議論を尽くすものとします。

◆議員の賛否を公開
議会だよりのほかインターネット等の情報技術を利用した方法により、広く市民に対して市議会の活動や審議の結果等の情報を提供し、説明責任を果たすよう努めます。

◆地方自治法に定める議決事項の主なもの
①条例の新設、改正や廃止に関すること
②予算の決定や決算の認定に関すること
③市税、使用料、手数料等に関すること
④副市長、教育委員、監査委員等の選任に関すること

◆議決事項の拡大
地方自治法では、市議会の行う議決の対象となる事項、事柄は、同法で定められていますが、そのほかに、重要なものは市の条例により決めることができるものと規定されています。

議会基本条例では、角田市議会独自の議決事項を今後、慎重に検討し、追加していくことを規定しています。

◆議会改革の推進
市議会は、社会環境、経済情勢等の変化により新たに生ずる市政の課題に適切、かつ迅速に対応するため、今後とも議会改革に継続的に取り組めます。

生まれ変わる角田市議会
条例に盛り込まれている特徴的な事項を紹介します。

市議会6月定例会

日程(予定)のお知らせ

- 5月30日(月) 招集告示
会派代表者会議
- 6月2日(木) 議員協議会
議会運営委員会
- 6日(月) 本会議(提案理由の説明)
会派代表者会議
- 7日(火) 議会運営委員会
- 13日(月) 常任委員会(請願審査)
- 14日(火) 本会議(質疑・自由討議)
会派代表者会議
- 16日(木) 常任委員会(議案審査)
- 17日(金) 議会運営委員会
- 20日(月) 本会議(討論・表決・一般質問)
- 21日(火) 本会議(一般質問)
議会運営委員会
- 22日(水) 本会議

※本会議の開会時刻は、午前10時です。
※請願及び陳情等の提出期限は、5月30日(月)までとなります。

議会を傍聴しませんか。

定例会は、年4回(2月、6月、8月、12月)開催されます。

皆さんの身近な問題が審議されており、どのような方針で市政が進められていくのか知ることができます。

また、市役所東庁舎1階の市民ホールのテレビでも議会中継がご覧になれます。お気軽に足を運んでみませんか。

※日程は変更される場合がありますので、傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎63-2124)にお問い合わせください。

傍聴者数 第355回定例会(平成23年2月)
傍聴者数6名

議 会 日 誌

1月

- 17日 第5次長総特別委員会
総務財政分科会
- 18日 第5次長総特別委員会
教育厚生分科会
産業建設分科会
- 19日 議会運営委員会行政視
察(20日 岩手県奥
州市・陸前高田市)
- 21日 宮城県市議会議長会事
務局長会議
- 24日 第5次長総特別委員会、
議会運営委員会
議員研修会、
- 27日 第5次長総特別委員会、
議員協議会

2月

- 31日 群馬県館林市議会より
行政視察
- 1日 議会だより160号発
行、宮城県市議会議長
会春季定期総会
- 2日 各派交渉委員会
- 3日 全国市議会議長会基地
協議会第74回総会
- 5日 議会基本条例地区説明会
- 6日 議会基本条例地区説明会
- 7日 各派交渉委員会
- 9日 議員研修会
- 10日 仙南広域組合議会全員
協議会
- 14日 第355回定例会招集
告示、各派交渉委員会
- 16日 広域行政圏市議会協議
会第42回総会

3月

- 1日 第5次長総特別委員会
(第2日)、
- 23日 仙南広域組合議会定例会
定例会本会議(第2日)、
予算審査特別委員会
(第1日)、第5次長総
特別委員会(第1日)
- 28日 議会運営委員会
- 22日 各派交渉委員会
- 21日 議(第1日)、
第355回定例会本会
議
- 18日 議員協議会、
議会運営委員会
- 17日 仙南広域組合議会議会
運営委員会

4月

- 2日 議会運営委員会
定例会本会議(第3日)、
第5次長総特別委員会
(第3日)、予算審査特
別委員会(第2日)
- 3日 予算審査特別委員会
(第3日)、各派交渉委
員会
- 4日 予算審査特別委員会総
務財政分科会・産業建
設分科会
- 7日 予算審査特別委員会教
育厚生分科会
- 8日 総務財政常任委員会
教育厚生常任委員会
- 9日 予算審査特別委員会
(第4日)、議員協議会
- 10日 定例会本会議(第4日)、
議会運営委員会・各派
交渉委員会合同会議
- 22日 議会運営委員会
- 23日 定例会本会議(第5日)、
議会運営委員会、
議会報編集委員会
- 1日 議会改革検討会議
- 8日 議会改革検討会議
- 13日 平成23年東北地方太平
洋沖地震被害対策調査
特別委員会
- 15日 議会改革検討会議
- 22日 議会改革検討会議
- 28日 議会改革検討会議

5月

- 6日 会派代表者会議
- 12日 会派代表者会議
- 13日 平成23年東北地方太平
洋沖地震被害対策調査
特別委員会、
議会だより編集会議

編集後記

この度の東北地方太平洋地震において被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

市議会におきましても、皆様と力を合わせてこの困難を乗り越え、一日も早い復旧・復興に尽力してまいります。

今回の震災で多くの事を学びました。改めて、水・電気・ガソリン等の大切さを知るとともに家族の絆、地域の絆の尊さ、ありがたさを再認識しました。

この貴重な体験を、前向きに生かして前進したいと思います。

がんばろう東北!
がんばろう宮城!
がんばろう角田!

議会だより編集会議

印刷/佐藤印刷株式会社